

2018年度（平成30年度）
第3回 福山市地球温暖化対策実行計画協議会 議事概要

1. 日時等

日時： 2019年（平成31年）2月6日（水）
14：00～14：45
場所： 福山市役所本庁舎6階 60会議室

2. 出席者

委員： 澤田結基 会長，山田明 副会長，栗井英次 委員，内田隆士 委員，
沖藤克治 委員，神原昌弘 委員，小林乙也 委員，坂田和之 委員，
品川朋之 委員，瀬戸田誠 委員，仲西健 委員，原田幸也 委員，
平川輝司 委員，藤井久敬 委員，藤原和彦 委員

事務局： 環境総務課長，環境保全課長，廃棄物対策課長，
環境総務課政策担当次長，環境総務課職員

3. 議事

- (1) パブリックコメントの実施結果について
- (2) 第二次福山市環境基本計画（案）について
- (3) 福山市環境審議会への（仮称）気候変動対策部会の設置について
- (4) その他

4. 議事要旨

- 会議は，公開で行われた。
- 事務局より，パブリックコメントの実施結果と第二次福山市環境基本計画（案）について説明がされた後，意見交換が行われた。
- 事務局より，福山市環境審議会への（仮称）気候変動対策部会の設置について，説明がされた後，意見交換が行われた。

（意見の概要）

第二次福山市環境基本計画（案）について

〈基本目標1 低炭素社会の構築（気候変動対策）について〉

- 建築物の省エネ化という施策には，LED照明やBEMSの導入，高断熱化が位置付けられているが，再生可能エネルギーを活用したZEBも併せて推進してほしい。

○再生可能エネルギーの普及促進については、いろいろな補助事業がある。特に防災・減災については、地域防災計画に位置付けられた地域の避難所等へ、再生可能エネルギーや蓄電池を入れることで、地域の防災・減災と同時に低炭素化を実現する事業もあるので、避難所等への設置もご検討いただきたい。

⇒蓄電池等の設置も推進していく旨の文言を加える。

○次世代自動車の普及促進について、現在鞆の浦と走島で、グリーンスローモビリティの実証実験を行っている。中山間地域・離島対策や低炭素化だけを表面に押し出すのではなく、観光振興とか地域振興を含めてグリーンスローモビリティを実証実験していると思うので、グリーンスローモビリティについても、次世代自動車の普及促進の中に入れていただきたい。

⇒グリーンスローモビリティについての文言を加える。

〈重点プロジェクトについて〉

○重点プロジェクトの森林再生プロジェクトの中には、教育が抜けている。重点項目の中に環境教育を入れていかないと、今の我々の社会ですぐに森林整備環境体制が出来るとは思わないし、長い目で見た時に良くならないと思う。広島県と言うのは、環境保全と言う認識が少し遅れている。

⇒環境教育については、重点プロジェクトの中で環境パートナーシップ構築プロジェクトというものを掲げており、この中で文言を整理する。

福山市環境審議会への（仮称）気候変動対策部会の設置について

○平成30年度に気候変動対策法が制定されたが、この部会はその法律等と何か関係や関連と言うものがあるのか。

⇒気候変動対策、特に地球温暖化防止や適応策に特化をした議論を行いたいと思っている。

○この新しい部会については、新しくメンバーを選ぶのか。

⇒審議していただく組織やメンバー等については、詳細を検討して、環境審議会にお諮りしたい。

以 上